

つながり・連携・協働
みんなの町のコミュニティ

わかばやし

歴史と伝統のある町、そして文化の町、
ハートフルなあたたかい町、愛着のある町

災害に強い
まちをつくる

地域の
安全安心を
守る

子どもが
楽しく
遊び育つ

高齢者が
いきいきと
暮らす

活動や
イベント、
行政の情報
を知る

祭りや
盆踊り、
交流イベント
を楽しむ

より住みよいまちに！
孤立化を防ぐ！一人を大切に！
互いに助けあえるまち
小さな活動を大きな力に
人と地域を支える力 若林町会



My Favorite Town Wakabayashi



あいさつで心がホッと温ったまる



笑顔がつながる 豊かな暮らし 地域とともに

若林の名所・旧跡案内

若林・北野天満宮

3丁目



北野神社・牛天神とも呼ばれ、菅原道真公を祀る。その歴史は古く応永8年(1401年)に武蔵国深大寺の僧花光坊長弁が連歌をよみ奉納したとの記録が残っています。環七ができた時境内が削られました。昔から天神様として親しまれ、お礼参りに持つくる梅の盆栽が所狭しと並んでいたとのこと。名残りの紅白の梅の木がいまも境内の庭で見事に花を咲かせています。

若林福寿稲荷神社

2丁目



江戸時代、元禄5年(1692年)の手水鉢も残されているほど歴史ある神社で地元の氏神様として親しまれています。毎年9月に開催される若林鎮守三社例大祭のお祭りは、神輿と奉納演芸、出店で賑わっています。

若林小学校

5丁目



創立は明治4年(1871年)、東京で二番目に古く世田谷区で最も古い小学校。平成23年(2011年)に創立140周年、若林小学校と若林の郷土歴史資料館が設置された。2019年8月に旧若林中学校跡地に移転、新校舎となります。2021年には創立150周年を迎えます。左2019年3月、移転前の校舎。右は新校舎予想イメージ図。

若林・松陰神社

4丁目



山口・萩出身の幕末の教育者、吉田松陰を祀る神社で、学問の神として崇められています。創建は明治15年(1882年)。毎年10月に萩・世田谷幕末維新祭りが盛大に開催されます。全国からの参拝者も多く、東急世田谷線の駅名にもなっています。

環状七号線 若林踏切



東急世田谷線は住民の足として長年愛されている電車で、都道環状7号線と交差する踏切は、全国でも珍しい「電車が信号待ちをする踏切」として有名です。白黒写真は昭和54年(1979年)の若林踏切の風景です。

若林の地名が歴史に初めて出てくるのは、応永8年(1401年)。武蔵国深大寺の僧、花光坊長弁が若林石天神を訪れ百句の連歌を奉納したという記録があります。若林の土地のいわれは不明ですが、応永8年以前にすでに地名があり、古来から集落が形成され、武蔵風土記に田が多い村と記されています。

時代は流れ、いまは町全体に家やマンション、商店、ビルも多く、人もたくさん住んでいます。皆様、若林の歴史と暮らしを調べてみてください。親しみを覚え、私のふるさとと感じられるようになるでしょう。これから未来にわたって私たちの住む町が住みよく明るい環境であり続けていけるよう願っております。若林小学校に「若林小学校と若林の郷土歴史資料館」が設置されています。一度、ご覧になってください。

町会の行事・活動のひとコマを紹介します

わかばやし夏祭り納涼盆踊り大会

毎年夏7月の宵、若林小学校の校庭で2日間にわたって開催し二千人以上の人出で賑わいます。よさこいソーラン踊りや出店、抽選会などもあり、大人気の地域イベントです。初日の昼間には地域の子どもたちがたくさん集まって若林こどもまつりも行なわれます。



若林敬老会

毎年10月、町内にお住まいの75歳以上のかた方々をお招きして、若林小学校体育館で長寿祝い式典を行なっています。第二部では演芸や若小児童の金管バンドによる合奏などを楽しんでいただいています。



出前街かど防災教室

防災部と丁目ごとのネットワークを設け、それぞれのまちぐるみの助け合い、隣近所の助け合い体制を強め、効果のある災害時初期活動が行なえるよう、路地裏まで出向いての出前の街かど防災教室や様々な事前防災の備えと防災活動を行なっています。



歌唱教室

文化部の主催で、平成19年から童謡唱歌教室としてスタートし、毎月1回、若林小学校会議室で懐かしい歌を生演奏にあわせて、皆さんと一緒に大きな声で歌っています。



年間スケジュール

- 1月 元旦祭、初天神
- 2月 初午、救命講習会
- 3月 春の火災予防運動、防災研修会
- 4月 春の全国交通安全運動
春の地域安全運動
- 5月 招魂祭、町会年次総会
- 6月 ゴミゼロデー
- 7月 若林こどもまつり
若林夏祭り納涼盆踊り大会
- 8月 若林地域ラジオ体操
- 9月 若林鎮守三社例大祭・奉納演芸
秋の全国交通安全運動
- 10月 若林敬老会
秋の地域安全運動
- 11月 秋の火災予防運動
環境・リサイクル研修会
- 12月 健康講演会
歳末特別警戒パトロール

若林の町は、1～5丁目までの5ブロックで構成されています。町会活動は発足当初よりひとつの町会として活動をしてきました。簡単に組織体制を紹介します。8部門と1～5丁目の各丁目ネットワーク活動にて推進しております。

総務部（広報部門含む）・財務部。まちの豊かさを追求している厚生部・文化部・環境保健部。町の安全安心を守っている防犯部・交通部・防災部。各丁目のネットワークはより地域に密着した地域性に応じた独自の方針をもってコミュニティの強化と課題解決に取り組んでおります。

若林町会のホームページもご覧ください
<http://kanto.me/wakabayashi-chokai/>

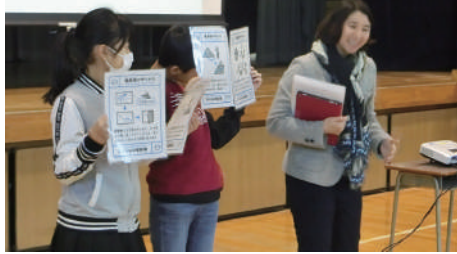
地域の様々な団体とつながり連携し、防犯、防火、交通安全、防災、地域清掃・美化、青少年の育成、見守り活動、地域多世代交流の推進など様々な多面的な活動をお住まいの皆様の主體的なまちづくりへの参加に支えられて地域で展開しております。

平成30年度世田谷区地域の絆連携活性化事業の補助を受けています。
2019年3月発行
発行者：若林町会
連絡先：〒154-0023 東京都世田谷区若林2-2-2 電話：03(3412)0070

町会と地域団体との連携のひとコマを紹介します

若林小学校防災授業

防災アドバイザーや国士館大学の先生を講師として招いて、若林町会提案型企画として、若林小学校の授業の一コマを使って児童全員を対象に災害時の危険回避能力の向上をめざして防災授業を試みています。平成25年1月から始まり今年で7年目です。



若林小学校と若林の郷土資料館

若林町会が集めてきた郷土史と小学校資料を基に若林町会のプロデュースで教職員、PTAと協働で平成23年(2011年)創立140周年の時に設置しました。常設の資料館は、2019年8月移転の新校舎にも引き継がれます。



若林歴史講演会

平成21年から幕末維新祭りの時期に、大正時代の松下村塾、国士館大学、松陰神社の歴史などを大学の先生を講師として招き、講演会をこれまで10回開催しました。



災害時救出救助講習会

世田谷消防署、災害ボランティアの協力を得て、担架の作り方、搬送の仕方、災害時救出レスキュー工具、チェーンソーの操作講習を行いました。



応急手当講座

国士館大学救急救助総合防災研究所の先生を招き、災害時、また、日常生活の中でのけが等に慌てず処置できることをめざして近隣町会の方々にも呼びかけ実施してきました。



国士館大学地域連携防災訓練

国士館大学は若林地域の宝。近年防災分野の連携が強まっています。国士館大学と日赤は災害時世田谷キャンパスに応急救護所を設置する予定です。若林町会と地域団体の皆様と国士館大学の学生と救出救護搬送医療トリアージを含む訓練をこれまで5回実施しました。



私たちの町「若林」を皆さんと一緒に……

若林の全体像をこのパンフレットに集約させていただきました。表紙のイラスト地図をご覧くださいますとおわかりのように、若林の町は環状7号線が南北に、東急世田谷線・烏山川緑道が東西に走っており、町は分断されています。しかし、町会活動は8部門と1〜5丁目のネットワーク活動の連携・絆がうまく機能し、各頁で紹介しておりますように年間を通じて活発に展開しております。

ぜひ、皆さんと一緒にあたりまえのあいさつが自然にできる、明るい安全・安心な町を作り上げましょう。

若林町会長 河野 文彦



若林の人口 (平成31年3月1日現在)

地域	世帯数	人口		
		男	女	合計
若林1丁目	2,725	2,142	2,248	4,390
若林2丁目	2,087	1,844	1,946	3,790
若林3丁目	2,082	1,641	1,782	3,423
若林4丁目	2,513	2,151	2,229	4,380
若林5丁目	1,896	1,676	1,811	3,487
合計	11,303	9,454	10,016	19,470

0-5歳	936
6-15歳	1,281
16-19歳	478
20-29歳	2,744
30-39歳	3,619
40-49歳	3,409
50-59歳	2,443
60-69歳	1,725
70-79歳	1,601
80-89歳	977
90-99歳	247
100歳以上	10